

大谷学報 第四十三卷 総目録

第一号

『教行信証六要鈔』の「所依本」の  
 性格についての検討……………日野環  
 伊勢伝考……………岡崎知子  
 — 敦慶親王と伊勢……………岡崎知子  
 Coleridge の想像力と空想力との区別の  
 成立過程についての一考察……………山下登  
 信の内景としての願生道……………伊東慧明

第二号

入楞伽経における肉食の禁止  
 — 梵文「食肉品」和訳・梵文訂正……………安井広済  
 伊勢伝考……………岡崎知子  
 — 晩年の伊勢……………岡崎知子  
 明初の神楽観と道教……………滋賀高義  
 曇鸞帰浄の伝記について……………大門照忍  
 — 『大集経』と『観経』の意義……………大門照忍

第三号

パースンス理論における類型  
 変数の図式……………中久郎  
 教行信証における三問答の特質……………白井元成  
 芥川竜之介における宗教(上)……………渡辺貞磨  
 陶治の両極……………渡辺貞磨  
 — シュプランガーにおける陶治理想の探求……………前田博

第四号

仏教における浄土教の位置  
 — 出家道のレールの上に在家道の列車を  
 走らせたのが浄土教である……………舟橋一哉  
 アビダルマのともしび……………舟橋一哉  
 — 第五章第一節……………榎部建  
 ヴォルテールとその哲学辞典について……………岩見至  
 芥川竜之介における宗教(下)……………渡辺貞磨